



選対役員会を開催

四月十八日、自民党岩手県支部連合会の選挙対策委員会役員会を開催し、第49回衆議院議員総選挙の小選挙区公認候補予定者を左記の通り決定いたしました。

また、同日付で藤原崇県連会長を本部長とする「選挙対策本部」を設置いたしました。

来るべき戦いに向けて市町村支部、職域支部の皆様と力を合わせて、全選挙区での勝利に向けてしっかりと取り組んでまいります。



岩手県第1区 高橋 ひなこ
衆議院議員（東北ブロック比例）3期
現 文部科学副大臣、元環境大臣政務官
（盛岡市議会議員3期、岩手県議会議員2期）
自民党岩手県連副会長、岩手県第一選挙区支部長



岩手県第2区 鈴木 俊一
衆議院議員9期
元 自民党総務会長、元 東京オリンピック・パラリンピック競技大会担当大臣、元 環境大臣
自民党岩手県連顧問、岩手県第二選挙区支部長



岩手県第3区 藤原 崇
衆議院議員（東北ブロック比例）3期
元 内閣府大臣政務官、復興大臣政務官
自民党岩手県連会長、岩手県第三選挙区支部長

県連大会に代わる 総務会を開催

自由民主党岩手県支部連合会総務会



コロナ禍にあつて、例年四百名程度出席いただく県連大会を開催するのは厳しいという判断から、県連大会に代わる総務会と位置づけ、出席者も八十名とさせていただきました。

総務会では令和2年決算、令和3年運動方針（案）、令和3年予算（案）、大会アピール（案）についてご承認をいただきました。

また来年の参議院議員選挙の候補者選定について執行部に一任をいただくことをご了解をいただきました。



「本年度の県連運動方針について」

幹事長 岩崎 友一

本年は衆議院議員選挙が行われます。全ての選挙区において、小選挙区での勝利に向けて、全力で取り組みます。

そのためにも、国難である新型コロナウイルス感染症の収束に向け、早期のワクチン接種や経済対策を充実させ、安全・安心な日常を取り戻すため、与党としての責任を果たしてまいります。同時に、日々の活動も活性化しなければなりません。コロナ禍において通常の活動が制限されている状況にあります。工夫を凝らしながら、新たな形で有権者とのコミュニケーションを図ってまいります。

来年は参議院議員選挙が行われます。また、再来年には県知事、県議会議員選挙と大型選挙が続きます。

衆議院議員選挙は政策の推進や本県の抱える課題解決に向けて、今後の岩手の政治の流れを変える重要な選挙であることを共有し、党员・党友が一丸となって取り組みたいと思います。皆様には、更なるご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

